

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2007.4.22 No.461 (毎月2回発行)

抗議! 自公の強行採決に

——会場で決議を採択—— 4月14日

「改憲手続き法案」学習会に 56名が参加

あきる野9条の会が開催



強行採決直後の熱気に包まれた会場で語る四位直毅弁護士

4月14日、あきる野9条の会は、中央公民館で、「改憲手続き法案とその狙い」の学習会を行い、56名の方々が会場をいっぱいしました。

世界と国内の動きと逆行する「改憲手続き法案」の強行採決

講師の弁護士で全国革新懇代表世話人の四位直毅氏が、安倍首相が公言している九条改憲のスケジュールを優先して強行したこと、その内容は不公正で非民主的であることを民主党案も含めて

詳しく説明。この流れは世界の動きに逆行しており、最近の世論調査や9条の会が全国で六千を超えて発展していること、日本を海外で戦争をする国にすることはごめ

また、前日の衆議院での法案の採決強行に対して、「改憲手続き法案の採決強行に強く抗議し、憲法九条を守る決議」を採択しました。

講演に先立ち劇映画「日本の青空」ダイジェスト版が上映され六月二日のキララホールでの上映成功を目指す運動の紹介がありました。参加者は「採決が強行され賛成派が多数では仕方がないか」と思っていたが、お話を聞いて明るくなりました。「狭い視野で見るとは、広い視野にたつて九条を守る運動を進めることが大切」と思ったなどと話していました。



水ぬるむこの時期、巷ではトイレトレーニングの話がちらほら。私も1人目の時は、ちょっとがんばりました。変にがんばりすぎてお互い大変な思いをし、結局おむつがとれたのは3才半。これにこりて、2人目ではまったく何もせずいたところ、2才半の冬(!!)自分から「パンツはく」と言い出し、割とあっさりおむつ卒業。3人目もじきに2才ですが、もちろん何もさせていません。

成長に伴って出来るようになることは、子どもの成長とやる気待てばいい。わかっちゃいるけど、やっぱり今でも(特に1人目には)あぁ言っちゃった…の日々。私も成長しなくては。(07.4.22) たばた あずみ 連絡先は☎550-6674

野良望

『我、自衛隊を愛す』故に、憲法9条を守る』という本を読んだ。著者は小池清彦、竹岡勝美、養輪登という元防衛庁の幹部の3人だ。出版社は京都の3人だ。出版社が京都の自衛隊を認めないという人間の最たるものだと思っているが、その自衛隊を愛しているが故に現憲法の9条を守ろうという主張にささか戸惑いながらも読みすすむうちに、その主張が実に説得的で納得できる自分に驚いた。◆湾岸戦争の時に平和憲法が国を守るのだと実感し、そう主張する小池清彦氏(元教育訓練局長)。

判も説得的におこない、共産党封じ込めの「二大政党」対決を打ち破つての結果でした。この土台にあるのが、党都議団の石原知事の豪華海外旅行と私物化の追及です。日本共産党への信頼は都議補選での票にも現れます。

石原知事への支持は、都政私物化への「反省」のポーズと福祉施策優先の「豹変的」公約によるものです。石原批判票が前回の二・一倍になつたことも重要な成果です。

都知事選で大健闘の吉田万三さん



4月8日投票の東京都知事選挙で、日本共産党推薦の吉田万三さんは、62万9千余票を獲得し善戦健闘しました。この票は前回の1.7倍、得票率は1.4倍、日本共産党の衆院比例票の107%で大善戦です。

都政の流れを変える重要な一歩

石原知事に「所得格差の是正をはかりつつ、中学三年生までの医療費負担をセ

口に「低所得者にたいして住民税増税分の都民税分を免除」などを公約させたこと自体、都政の流れを変える足場となるものです。そして大型開発促進のためのオリンピックへの批判を、全都民的にひろげるなど、都政のあり方を変える条件を生み出しました。

「二大政党論」を打ち破つての前進 民主党批判、浅野候補批

山柳 二題

反省は 橋にもできる 慎太郎 万三の 効果てきめん 猫に鈴

西川 昇(引田在住)

現在の脅威は中韓朝のいずれかが本土に侵攻する時しかないがそれは虚構だと言いつけるのは竹岡勝美氏(元官房長)。◆この改憲は自衛隊を認めるためではなく、米国に追従した海外派兵が目的である。日本は平和国家として世界の尊敬を受けている、自衛隊も専守防衛を誇りに思っている。国防と名誉の両面から改憲を阻止すべきだと二人は一致する。三人目は、「自衛隊イラク派兵差し止め訴訟」の故養輪登氏だ。一読推薦。(紀)

4月9日
pm 7時～
ルピア3F

「温泉問題を考える会」が市民講座を開催

市民講座 現地からの報告

夕張はいま、そしてあきる野市の財政は

講師/大和田一紘氏



国策によって生まれた炭坑のまち「夕張」 やがて国のエネルギー政策の転換で…

都留文科大など
で教壇に立つかたわら、
全国各地の市民団体
の地方財政の講座に
東奔西走されている
大和田一紘さんは、
いま話題の夕張市の
財政についても何度
も現地を訪ねて詳し
く調べておられます。

その調査から、「いま
マスコミが夕張を
取り上げている視点
はこの本質を示し
てはいません」とい
う説明から始まる話は、
実に興味深く、また、
あきる野市民にとっ
ても深く考えさせら
れるお話でした。

温泉問題に参加したこと、ついに市民講座に出席。
私の生活も高齢になればなるほど苦しくなってくる。本
当にこの国は、そしてあきる野市はどうなっていくのか？
いまの政府は複雑なトリックをつくって国民(市民)が税金
で苦しめられ、また、最終講義の「地方財政における三権分
立」で司法的役割の市民運動で監査請求やNGOオンプラ
スマン制度で行政をきびしくチェックしていくことの重要
性を学びました。私の頭の中で温泉問題と夕張問題が一つ
になった大切な学習会となりました。(引田在住・四宮)

マスコミの 夕張の報道は

観光事業に過大な
投資をしたからとか、
不当な会計操作が原因
ワンマン市長で情報
が知らされていないな
か、という表面的な
とらえ方が多い。
問題は歴史的に見
てみる必要がある。国
策の石炭政策によっ
て生まれた町がまた
また、国のエネルギー
政策の転換によって、
炭坑の閉山、撤退。こ
の企業が運営してい
た病院や住宅など3
00億円にも及ぶ公
共施設を市は買い取
らされている。

国による 観光事業奨励 パブルの崩壊と

「景気対策や自治体
の単独事業をがんば
れと(国から)号令が
かかった時に精一杯
がんばったのが夕張」
島根県知事の県
議会での発言
隠されていた
財政の実態
国の方針を続ける
ために、会計操作が行
われ、情報が公開され
ないまま事態
が最終段階ま
で進んでいる。

あきる野市も 多摩地域では 最低クラスの 財政状況

あきる野市の財政も、
夕張と同じではないが、
国の方針に従って、合
併特例債などを使っ
たハコ物行政が行わ
れてきている。温泉建
設などがその例で、国
のいいなりで財政政
策や税金のムダ遣い
を市民がチェックす
るために行った事務
監査請求などは、これ
から大切な運動です。

市民が財政を 監視する ことが大切

ここで、自治体の決
算カードの見方、夕
張市とあきる野市と
の違いなどの説明が
あって、いまは、イン
ターネットでこれら
は手に入るし、議会の
傍聴など、市民自身が
自治体の財政を監視
するシステムが求め
られています。としく
くられています。

地方財政での 三権分立

地方自治体には、行
政権と立法権はあるが、
司法的役割が明確で
ない。ここに監査請求
や直接請求、NGOオ
ンプラスマンなどの必
要性が求められてい
ます。としくく
られています。



絵手紙/矢澤則子さん 秋留在住

俳句

花冷えや明るき色の衣買ひ (木里)
遠見して綿菓子めきぬ桜かな (やす子)
閑花子想むひぬといふ春寒し (忠佐)
葉ボタンを並びてゐたる葉高き (勝代)

早咲きと言はれ開かぬ桜かな (ルリ子)
強東風やデモに声上ぐ青梅宿 (翠代)
王宮の衛兵交替春の風 (静子)
車椅子しばし動かぬ花の下 (かほる)
騙し絵に騙されるる四月馬鹿 (香佐)

歴史探訪 第41回 地名考・阿伎留 ②



多摩郡十郷の中でも筆頭
の小川郷内に、阿伎留郷な
どいくつかの郷が誕生しま
す。その周辺を流れる阿伎
留川から地名が付いたのが
阿伎留郷とされています。
アキの付く川や地名は全
国的に多く、秋川(東京・安
芸川(高知)・安岐川(大分)・
阿木川(岐阜)、地名では安
支郷(筑前)など数箇所あります。

それではあきる野の語源となった阿伎留川の「ア
キ」とは一体何を意味しているのでしょうか。
多摩川は山梨県を源流として奥多摩から羽村の堰
を経て、やがて東京湾へ注ぎます。今では川幅も狭い
この川も、奥多摩湖が完成する以前の私の子供の頃
は、水量豊かな河川でした。そして市内を流れる秋川
は、昭島で多摩川と合流します。従って多摩川を親の
川と考えると、秋川は子供の川と云えます。
朝鮮語では幼児を「アキ」と云い、万葉仮名でも安
芸を「あぎ」と読み吾子としています。この二つの事
からも「アキ」は児等を指す意と考えられます。古代
の日本には多くの渡来人が住みつきましたが、秋川
流域に移ってきた形跡もあって、この地の川を秋川
としたと考えられます。即ち「阿伎留川」は多摩川の子
供の川として、秋川が流れ、周辺一帯が阿伎留台
と呼ばれるようになったのかもしれない。(続く)
草花 木崎秀治